

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		ふぁんふぁん		公表日		2025年1月21日		利用児童数	22	回収数	12
		チェック項目				ご意見		ご意見を踏まえた対応			
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない						
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	面談時やブログ、ふぁんふぁん通信にて部屋の様子を見て頂くように周知していきます。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かったが基準の配置がわからないという意見もあった	基準を満たしている継続的に求人を行っています。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	○				『はい』という意見が多かったが『どちらともいえない』という意見もあった	利用している児童にとって良い環境作りを目指して今後も取り組んでいきます。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	利用している児童にとって良い環境作りを目指して今後も取り組んでいきます。			
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	今後も研修などをして適切な支援を行えるようにしていきます。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	今後も研修などをして適切な支援を行えるようにしていきます。			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	毎日ミーティングを行い情報共有をしています			
	8	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	適宜情報を共有して行っていきます。			
	9	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	保護者との面談の上支援計画を作り実践できるようにしています。			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	色々な事に取り組む事で成功体験を積めるようにしていきます。			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。		○			『どちらともいえない』『わからない』という意見が多かった。	実施する予定はありませんが、検討していきます。			
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	契約時において説明はしていきます。その都度質問があればお答えさせていただきます。			
	13	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	面談時において適切に説明していきます。			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。			○		『どちらともいえない』『わからない』という意見が多かった。	ペアレント・トレーニングは実施していない。保護者の方に寄り添い問題解決出来るように取り組みます。			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	連絡帳や送迎時に様子をお伝えしています。共通理解に向けて取り組んでいきます。			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	○				半年に一回面談をしている	面談において適切に説明していきます			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	保護者の方に寄り添い問題解決していきます。			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。			○		『どちらともいえない』『わからない』という意見が多かった。	交流会や茶話会等実施していけるように検討していきます。			
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	○				『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	意見の内容にもよりますが、個別対応や手紙にてお知らせ報告させていただきます。				

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	○			『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	連絡帳や送迎時に様子をお伝えしていません。共通理解に向けて取り組んでいきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	○			『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	月1回、活動の様子が分かる会報を発行しています。月2回ブログの更新を行い子ども達の様子や活動がわかるようにしているInstagramも投稿を始めた。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	○			『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	会議において個人情報についての取り扱いの意識向上をはかっています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	○			『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	面談時において避難場所や災害時の対応等説明していきます。警報時には会社で判断して対応している
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	○			『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	年1回は必ず計画して実施している
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	○			『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	年2回は必ず計画して実施している
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	○			『されている』と答えて頂いた保護者が多かった。	危機管理研修を行い活用できる体制にしていきたい
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	○			安心して楽しんで通所出来ている	楽しみながら支援出来るように研修を行い実施出来るようにしていきたい
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	○			しているという意見が多かった	『行きたい』と思える場所を提供出来るようにしていきたい
	29	事業所の支援に満足していますか。	○			満足しているが多かった	満足していただけるようにしていきたい